報道資料

千葉県

CHIBA

Chiba Prefectural Government

令和８年１１月６日
環境生活部自然保護課
生物多様性センター
電話０４３-２６５-３６０１

スマートフォンアプリを使用した県民参加型の外来水生植物の分布調査の実施期間延長について

ナガエツルノゲイトウなどの「外来水生植物」について、県ではスマートフォンアプリを使用した県民参加型の分布調査を実施しているところです。
今回の台風第２５号などの影響により、外来水生植物が拡散した可能性があることから調査の実施期間を延長し、引き続き分布情報を把握することとしました。皆様からの貴重な情報をお待ちしています。
なお、参加方法及び調査内容については、変更はありません。

１　調査期間の延長について

（変更前）
令和８年６月１日（月）～令和８年１１月３０日（月）
（変更後）
令和８年６月１日（月）～**令和８年１２月３１日（木）**

２　目的

ナガエツルノゲイトウなどの外来水生植物は、非常に繁殖力が強く、発見し次第、できるだけ早く駆除することが重要であり、そのためには正確な分布状況を把握する必要があります。このため、県では外来水生植物７種について、スマートフォンアプリを用いた県民参加型の分布調査を６月から１１月末まで実施しているところです。
今回の台風第２５号などの影響により、外来水生植物が拡散した可能性があることから、調査の実施期間を１２月末まで延長し、より多くの分布情報を収集することとしました。

３　スマートフォンアプリ「Biome（バイオーム）」について

この調査では、株式会社バイオームが開発し運営する、スマートフォンのいきものコレクションアプリ「Biome」を使用しています。
「Biome」は、見つけた動物・植物の名前を、AI を使って判定することができる無料アプリで、現在国内の約 10 万種類を調べることができます。
アプリ経由でユーザーが投稿した動物・植物のデータは、外来種の拡大状況、生き物の新発見や分布変化など、学術的にも使用されています。

（１）参加方法

① お持ちのスマートフォンに、アプリ「Biome」をインストールする。(※１)
② ホーム画面で「みんなでつくろう！ちば外来水生植物マップ」（いきものクエスト）のバナーをタップする。
③ 調査対象の生物を撮影し、写真をアプリに投稿する。(※２)

（※１）無料でお使いいただけます。通信費は利用者負担です。
（※２）アプリには生物の名前判定のＡＩ機能が搭載されており、撮影した写真の生物種の候補が表示されます。

（３）調査内容

いきものコレクションアプリ「Biome」を使用して、県内で見つけた外来水生植物７種（ナガエツルノゲイトウ、オオフサモ、オオバナミズキンバイ、ボタンウキクサ、ミズヒマワリ、ブラジルチドメグサ、オオカワヂシャ）の写真を投稿していただきます。

県民の皆様がより楽しんでいただけるよう、調査対象７種のうち３種を撮影・投稿するミッション（課題）をはじめ６つのミッションを設定しており、ゲーム感覚で参加できます。なお、投稿は１種からでも可能です。

４　分布図の活用

今回、県民の皆様から投稿されたデータは、整理・検証したうえで、分布図の更新に使用します。

最新の分布図は、市町村や関係機関とも共有し、計画的・効果的な駆除に活用するほか、普及啓発資料としても活用する予定です。

＜参考＞

○ 株式会社バイオームについて

生物多様性の価値を社会に浸透させることを目指して、2017 年 5 月に設立されたベンチャー企業で、アプリ「Biome（バイオーム）」の開発・運営を行っています。2019 年 4 月に正式版をリリースしました。

URL：https://biome.co.jp

いきものコレクションアプリ
Biome（バイオーム）

○ 令和７年度の調査結果について

県では、令和７年度に実施したスマートフォンアプリを使用した県民参加型の分布調査の結果を公開しています。令和７年度は２０２件の情報が得られました。

また、調査対象７種のうち、ボタンウキクサとブラジルチドメグサの投稿はありませんでした。